

いざなぎ学園だより

第25回、第26回講座 令和7年1月22日（水）



令和7年1月22日(水)午前10:00から淡路文化会館講堂にて北淡震災記念公園の米山正幸氏をお招きし、第25回講座「野島断層からのメッセージ ～震災といのち・人のつながり」を開催しました。学園生66名が受講し、阪神・淡路大震災の被害状況の動画上映に続き、旧北淡町における被害の記録や自衛隊・ボランティアの支援など、教訓について改めて考える機会となりました。午後1:15からは体育館にて兵庫県モルック協会の指導を受け、第26回講座として「モルック体験その2」を開催しました。学園生49名が16チームに分かれ、2回目のモルック体験をしました。楽しく体と頭を動かしながらチームワークの重要性を学びました。

◎学園生のみなさんの感想 振り返りシートから（抜粋）

<第25回講座「野島断層からのメッセージ ～震災といのち・人のつながり」>

- 大災害で九死に一生を得て生き残った者は、亡くなった方の供養をしながら生活再建をしなければ生きていけない。そのためにも日頃の小集団のつながりを大事にしたい。
- 減災の方法を教えてくださいました。わかっているつもりでも、今一度考えようと思いました。
- 30年前の地震を体験したことを鮮明に思い出しました。映像を見て、地震や津波といった自然災害の怖さを改めて感じました。
- 旧北淡町で被災した者の一人として、記憶が蘇り、客観的に振り返りました。ボランティアで大事なものは自立を支援することだと納得しました。
- 米山さんのわかりやすいお話、ビデオ映像での当時の旧北淡町の様子、消防団や地域コミュニティの様子が手に取るようにわかりました。
- 米山先生の有意義な講義は本当に素晴らしかったです。私も旧北淡町なので、当時の悪夢のような1日が蘇ってきて涙が出ました。

<第26回講座「モルック体験その2」>

- 負けたけど楽しかったです。身体が暖かくなりました。
- 初めての体験でしたが、思ったより楽しくプレーできました。また次回楽しみにしています。
- 童心に返ることは刺激です。
- 簡単なようでなかなか思うようにいかないところがおもしろいです。
- 全身の運動と他の方との会話ができ、腹から笑って楽しい時間でした。
- 2回目の参加でしたが、ルールもわかって楽しかったです。

兵庫県立淡路文化会館

〒656-1521 兵庫県淡路市多賀600

TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400

<https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>

